

PO22R023

2010年3月23日

美術工芸品「江戸切子」を化粧品容器として実用化させた取り組みが受賞 2009年度（第3回）ポーラ・オルビスグループ CSR 賞にて

株式会社ポーラ・オルビスホールディングス(本社:東京都品川区 社長:鈴木郷史)は、2009年度グループ CSR 賞を決定しました。

今年度は、文化的価値のある美術工芸品として名高い「江戸切子」を化粧品容器に実用化させた活動が、最高の賞である社長賞に決定しました。その活動の成果として誕生したのがポーラ創業80周年を記念して、最高峰ブランド「B.A(ビーエー)」のクリームと、江戸切子の融合から2009年10月に生まれたポーラ「B.A ザ クリーム 江戸切子」です。

受賞理由は、事業活動に地域の伝統文化を取り入れていく発想と、化粧品容器に求められる基準を満たす協働作業の結果、具体的に商品として実現させたことです。また、容器としての密閉性を可能としたことで江戸切子の実用的な活用への新しい領域が開け、商品化によって江戸切子産業の活性化にもつながりました。

尚、ポーラでは創業80周年を期に「3・9(サンキュー)プロジェクト」を発足させています。これは、企業活動を通じ、日本が誇るものづくりの真髄を社会に向けて提案し、地域産業の活性化に貢献することを目的に立ち上げた活動です。ポーラと地域の生産者が力を合わせて作り上げた「日本のよいもの」をお届けしようと試みる活動です。※「3・9プロジェクト」と「CSR 賞」に関する詳細は別紙参照。



三代目秀石氏

《CSR 賞社長賞受賞者の言葉》

◆三代目秀石氏「ポーラ担当者と直接悩み考えたことで江戸切子の化粧容器という新境地を切り開けたことは画期的。また、普段接することのないエンドユーザーとのコミュニケーションを図れたことも貴重だった。800個の製品受注は江戸切子の産業活性化という面で意義深かった。」

【三代目秀石・堀口徹氏】(株)堀口硝子の創業者・堀口市雄(初代秀石)を祖父にもつ江戸切子界のホープ。2008年に三代目秀石を継承。2008年と2009年の江戸切子新作展において二年連続となる最高金賞を受賞

◆ポーラ担当者の由井蘭氏(商品企画部)「今回実現した新しい価値を世界に発信していきたい。職人の伝統と価値、またその心をお客様と共有できたことが素晴らしい体験だった。」



B.A ザ クリーム 江戸切子



江戸切子の化粧容器をつくることのできた理由

100分の1ミリ単位での作り込みが必須である化粧容器に江戸切子を採用できたのは、(株)堀口硝子を中心に集結した職人たちの驚異的な伝統工芸の技の正確さと、ガラスの内部に金属・樹脂パーツを組み込む高い技術、そしてポーラの化粧品パッケージ技術によるものです。「芸術品を日用品として使うことこそ“粋”」という強い信念のもと、世界で初めて江戸切子の化粧容器を実現させました。

【リリースに関するお問い合わせ】株式会社ポーラ・オルビスホールディングス

グループ広報室 TEL 03-3563-5540 / FAX 03-3563-5543

ポーラ3・9(サンキュー)プロジェクトとは 「日本のよいもの」で地域産業の活性化

3・9 プロジェクトの商品は、地域の伝統技術、既存の技術を使っただけでなく、生まれる商品そのものの差別性、革新性、ポーラらしさを大切にしています。それは、地域の優れた「ものづくり」の伝統に、ポーラが新しい価値を吹き込むことで、地域社会が活性化すると考えているからです。地域社会の活性化につながれば、ポーラを支援して下さるお客さまを増やすことになり、ともに発展することが出来ると考えています。

これまでに、新潟県佐渡の海洋深層水「DEEP SEA WATER」、愛媛県今治市の「オーガニック・ジェントルタオル」、「光と水のタオル」などを展開しています。

日本のよいものを未来まで



日本 世界 地域 匠
デザイン 伝統 革新 発見
経済 持続 もてなし 協働

現在の対象アイテム一例

佐渡の海洋深層水

POLA DEEP SEA WATER

ミネラルを豊富に含む海洋深層水を、さらに機能的に進化させた水。発売一年で、販売数は500万本を突破。



愛媛県今治市

光と水のタオル

今治を代表するタオルメーカー「藤高」と、照明家豊久将三氏のコラボレーションによる、水と光の透明感を再現したタオル。



ポーラ・オルビスグループ CSR 賞とは

ポーラ・オルビスグループは、「世界中の人々に笑顔と感動をお届けしたい」を理念に、さまざまなCSR活動を展開しています。本制度は、グループ内において、CSR憲章※別紙参照の理解を深め、広げため、積極的に取り組み、成果をあげた団体及び個人を表彰するものです。

2009年度「ポーラ・オルビスグループCSR賞」受賞者一覧

受賞	対象者(敬称略)	テーマ
社長賞	㈱ポーラ 3・9プロジェクト認定商品の開発、運営担当部門 ご協力頂いた社外の皆さま	3・9プロジェクト活動～事業的CSRの展開～
努力賞	ポーラ化成工業㈱ 袋井工場 生産設備課 坪井隆、杉原正 ㈱ピーオーテクノサービス 袋井事業所 矢野哲久、林一夫、渡辺隆之	地球温暖化防止における「温室効果ガス削減」 ～ 天然ガス小型ボイラ導入 ～
	オルビス㈱ 大船ルミネウイング店 石川 理恵子 エスバル郡山店 郡山加奈美 イオンモール神戸北店 富永 樹 ららぽーと甲子園店 大林理紗 広島アッセ店 鎌田智子 さんすて福山店 松根華代	お客様満足度を高めるショップづくり
	㈱AGRO 事業開発部 THREE マーケティングチーム	ブランド「THREE」のコンセプトが導く 事業的CSR活動
	㈱pdc マーケティング部 カタログ制作担当 坪井正成、小松絵美、山本 恵 ㈱ピーオーメディアサービス pdcカタログ担当	カタログの環境配慮 ～業界で最も環境に配慮したカタログを～
	㈱ポーラ 経営企画室・人事部・五反田全従業員の皆さん	「トリプルダイエット」運動展開による エコ活動、コスト意識向上の実現
	㈱ポーラ 進捗管理室	訪販事業主導による 現場を巻き込んだエコキャップ活動

ポーラ・オルビスグループCSR憲章：2007年6月制定

ポーラ・オルビスグループは、創業以来培ってきた「喜ばれることに喜びを」の精神で、愛され信頼されるブランドを目指してきました。この精神を育みながら、「良き企業市民として、社会に対して責任を果たし、貢献していく」、これがわたしたちが目指すCSR (Corporate Social Responsibility) 活動です。

そのために、わたしたちは法令及び社会倫理を遵守するとともに、社員一人ひとりが、「喜ばれること」を世界中に広げていく行動の拠りどころとしてCSR憲章を定め、これを実践します。

お客さまとともに

わたしたちは、サイエンスに基づいた高品質な商品と一人ひとりを見つめたサービスを通して、美しく健やかな生活を実現します。

お取引先とともに

わたしたちは、すべてのお取引先と公平で公正な関係を維持し、良きパートナーとして共に発展します。

従業員とともに

わたしたちは、一人ひとりが笑顔で生き活きと働きながら、その能力を存分に発揮し成長できる職場をつくります。

株主とともに

わたしたちは、美と健康に関わる事業をグローバルに展開し、企業価値を継続的に高めます。

環境とともに

わたしたちは、環境保全に積極的に取り組み、持続可能な地球環境づくりに努めます。

社会とともに

わたしたちは、芸術・文化・ボランティア活動を通して、心豊かで美しい社会・地域づくりに貢献します。